

自然教育園見ごろ情報

2026年3月5日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目!

ヒロハノアマナの
花が見頃です。



似たもの同士をくらべてみよう!

~アマナとヒロハノアマナ~

「甘菜」の名前は、地中のまるい鱗茎（りんけい）が食用となり、甘みがあることによります。花は、日が当たると開き、天気が悪いとあまり開きません。



アマナ



ヒロハノアマナ

☆見分けポイント☆

ヒロハノアマナはアマナに比べて葉が広く、中央に白い筋があります。

武蔵野植物園と
路傍植物園で
見られます



ユキワリイチゲ

淡紫色の花が咲いています。葉は、野菜のミツバ（セリ科）によく似ています。名前の「一華（いちげ）」はイチリンソウ(別名イチゲソウ)の仲間であることによります。



シュンラン

春に咲く代表的なラン、春蘭（シュンラン）。里山にも自生し花が比較的大きく、姿が美しいので観賞用に栽培されます。



カタクリ

代表的な早春の花「カタクリ」が咲き始めました。雪国に多く、林内に群生する植物です。かつては地下茎から片栗粉が作られました。



スギナ(つくし)

つくしは、スギナの胞子茎（胞子をつけるための茎）で、春の風物詩としておなじみです。食用にもされず。小さくて見つけにくいですが、是非探してみてください。



ヤブツバキ

寒い冬に咲き始め、4月上旬まで花が見られます。メジロやハナアブなどが花を訪れ、花粉を運びます。花は丸ごと散ります。



地面に散った花



アオイスミレ

春先にもっとも早く咲くスミレの一つです。地面にへばりつくような低い位置に、小さな花を咲かせます。花は紫～白色で花弁がやや波打ちます。



シキミ

花はとても美しいですが、植物全体が有毒です。特に実は、毒の包含量の多さから劇物に指定されています。神社や墓地によく植えられますが、これはかつて土葬の際に、シキミを墓の周囲に植え、野生動物の掘り返しを防いだことによります。



全域で
見られます

天然記念物及び史跡

科博 自然教育園